

学生のみなさんへ

緊急事態宣言発令にかかわって その3

2020.4.24

悠久山栄養調理専門学校

休校直前のおしらせ&お願いです。

○みなさんの動静確認をさせていただきます

18歳になっているみなさんの私的な動きまでたずねるのは大変気が引けるのですが、別紙の申告をお願いします。全世界的にも歴史上としても大きな危機に直面しているからです。わたしたち全教職員も同じ対応をします。

それぞれ一人で考えていると「まあいいか」という気持ちのゆるみで行動する可能性があります。お互いの動きを知ることで「ゆるみにブレーキをかける」効果となることを願っています。同時に、「追いつめられた気持ち」「先が読めないというあせり」を自分だけのものとせず、「ともに今の困難を乗り越えてゆく仲間がいる」という確信になれば、と願っています。

人間の行動にはかならず意味があります。この世には「起きてほしくないこと」もたくさんあります。それでも「起きていること」に意味を与えることはかならずできます。それが人間のほんとうの強さです。

みなさんのプライベートを預かるわけですので、機密事項として扱います。学校を再開して2週間して大事がなければ、その時点でシュレッダー処分をします。ご協力とご理解いただくことをお願いします。



○今後、休校措置が延長になることも考えられます

今の予定では5月7日に授業を再開します。再開したいのですが、状況が許さないこともありえます。クラスごとの連絡を担当からします。同時に学校のブログも確認してください。連絡がない場合は予定通りです。

自分や家族の体調に異変があったり、万が一ウィルス感染が疑われることがあったりしたらすぐに担任に連絡をしてください。

○今一度、これまでの伝達や報道情報を生かしてください

感染予防の行動指針や生活習慣のヒントを実行してください。



○今こそ、わたしたちの専門性をレベルアップするチャンス

おいしいものを食べると笑顔になります。自分が作った料理をおいしいと言ってくれるとうれしくなります。調理師は「笑顔をつくる人」です。そして2500年前にヒポクラテスは「食べるものが薬であり薬はあなたが食べるもの」とのこしました。これが古典栄養学のはじめであり、栄養士は「健康の大元をつくる人」です。どんなに困難な状況になっても、人間は「どのように受け止め行動するか」という自由をもっています。今こそその時です。

○ユーモアのパワーを生かそう

ドタバタのお笑いではない「良質のユーモア」や笑うことは免疫力をアップします。